

特長ある商品で業務に一助

高齢者施設向けに様々な商品・サービスが開発・販売されている。その数は増加の一途だ。魅力あふれる商品・サービスを紹介する。

TOPICS

リーフ (北九州市)

非接触の歩行測定器

歩行測定器の「AM Unit」は身体に何もつけずに非接触で「歩数・歩幅・歩行速度」などを測定し、同時にフットプリントも自動作成する。左右の歩幅、左右の重複歩距離なども測定可能。測定結果はタブレット端末に表示される。持ち運びが可能で、手軽に測定できるため、測定者の作業負担が軽減される。機器を置いた前方5m、幅2mが測定範囲。病院の通所リハや機能訓練型デイサービスなどで導入されている。



Field Alliance (愛知県大府市)

手をかざすと自動でウェットロールを提供

「SAWANNA」は手をかざすと自動で広がった状態のウェットロールが出てくる製品。ノンアルコールの除菌液が漬け込まれたウェットロールのサイズは100mm×150mm。食べこぼしなどの拭き取りが必要な場面で役に立つ。除菌シートの準備が業務の施設もあるため、効率化に寄与する。価格はウェットロール200枚付きで3万9600円(税込)。ウェットロール600枚の価格は3960円(同)。サブスクリプションもあり、月額1650円(同)で2年後に製品が手に入る実質分割払いの方式。



ピースガード (東京都品川区)

「空間を洗う」コンセプトの加湿器

「PG-E620」は次亜塩素酸ナトリウムの除菌消臭剤「ピースガード」とカドー製の加湿器を組み合わせた製品。高い位置から吹き出すピースガードのミストが部屋中に拡散する。超低濃度でも揮発しにくいので、ミストになっても失活しない。インテリア性が高く、これまでに1万台以上の販売実績がある。臭いが気になる周辺に設置すると除菌消臭効果が期待できる。タンク容量は2.3Lで、詰め替え用2.3Lをそのまま利用可能。価格は6万500円(税込)。



TMヘルスケア (東京都千代田区)

いすに座ったままでも測定できる体組成計

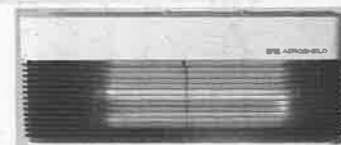
体組成計「アキュニク」は5、50、250kHzの3つの周波数を用いて精度の高い測定を行うため、医療現場でも使用されている。体重や体脂肪、基礎代謝量などの基本事項のほか、たんぱく質やミネラルの量、左右の腕や脚の筋肉量なども測定できる。そのため、フレイルやサルコペニアの兆候に気づきやすい。また、いすに座ったままでも測定可能な座位測定モードを搭載。製品はBC300、BC360、BC380の3種類。価格はすべて税別で95万円、135万円、160万円。



テラ (神奈川県鎌倉市)

高さ2.1m上に設置し紫外線照射

紫外線照射装置「エアロシールド」は、室内の高さ2.1m以上の場所に設置し、水平に紫外線UV-C波を照射する。室内上部に紫外線ゾーンを作り、自然対流で運ばれた浮遊菌やウイルス(エアロゾル)を除菌・不活化し、空間全体の空気環境を改善。ファンなどは不使用のため無音設計で、ティッシュ箱程度のサイズで1台約3kgと軽量。介護施設などでは浮遊菌由来の肺炎予防につながる。同社ウェブサイトから購入できる。



クリア・ポート (千葉県流山市)

バネの反動でストレッチができるマシン

動的ストレッチマシン「YURAGI」シリーズはマシンのバネの動きを利用して小さな力で体を大きく動かせる。そのため、痛みが少なく体の筋肉を緩めることが可能。ストレッチによって柔軟性をつけることで、関節の可動域が広がりを入れやすくなり、体を楽に動かせるようになる。筋肉量の増大よりも柔軟性を高める方が重要だという。全9機種あるうちの「ヒップ」というマシンが人気で、臀部やふくらはぎなどを伸ばせる。コロナ禍以降に病院の整形外科や接骨院で導入が増加中。



ENT (東京都港区)

手首をかざすだけで検温

「dotCube (ドットキューブ)」は非接触キューブ型検温器。手首をかざし、約1秒で検温ができる。測定音と共に体温が正面と背面のディスプレイに表示され、測定結果はBluetooth通信でタブレット端末に送信される。AC電源での稼働のほか、アルカリ単三形乾電池3本でも稼働可能。同社ウェブサイトから購入できる。同製品は感染症対策助成事業の対象となり、東京都の申請期限は10月末までで、助成率は2/3若しくは3/4。



Sportip (東京都文京区)

アプリで撮影するだけで歩行などをAI解析

「RehaCare」は介護施設向けにAIで歩行などを解析し、適切な運動メニューを提供するスマートフォンアプリ。スマートフォンで歩行などを撮影し、AI解析により推進力・安定性・左右差・歩行パターンの4カテゴリーの得点を算出し評価する。歩行のほか座位姿勢解析、TUG歩行テスト、片足バランスなど200以上の身体機能をチェック可能。評価を踏まえた運動メニューが提案される。利用者・ケアマネジャー・家族への共有がボタン1つでできる。

